



- 第6回阿蘇・天橋立小学生駅伝競走大会
- 第34回丹後ブロック中学校駅伝競走大会

仲間たちの思いをたすきに込めて



勢いよくスタートする1区の選手たち

10/19 阿蘇シーサイドパーク内を周回する「第6回阿蘇・天橋立小学生駅伝競走大会」が開催されました。

5区間（約6.4km）で競われた本大会には、宮津市・伊根町・与謝野町の小学校13校が出場。雨が降りしきる中、自校のたすきを胸にスタートした選手たちは、学校の仲間や保護者から大きな声援を背に、たすきをつなぎながらゴールをめざしました。レースは、3区で先頭に立った市場小学校がそのまま逃げ切り、優勝のゴールテープを切りました。

また、峰山総合公園では園内を周回する「第34回丹後ブロック中学校駅伝競走大会」が開催され、丹後地域の12の中学校が出場。各校の選手たちは仲間や家族からの声援を受けながら、高低差のあるコースを懸命に駆け抜けました。なお、本大会で入賞を果たした加悦中学校（男子1位、女子4位）、江陽中学校（女子3位）、橋立中学校（男子2位、女子1位）が11月10日に丹波自然運動公園で開催予定の「京都府中学生駅伝競走大会」に出場します。



たすきを受け取り走り出す
江陽中の選手



先頭あらそいを繰り広げる
橋立中（左）と加悦中（右）

- 与謝野町地域安全パレード

犯罪のない明るいまちをめざして



役場加悦庁舎を出発してちりめん街道に向かうパレード

10/13 全国地域安全運動期間（10月11日～20日）にあわせて、与謝野町防犯推進協議会による「与謝野町地域安全パレード」が、役場加悦庁舎で開催されました。

パレードは、カラーガード隊を先頭に府警音楽隊による演奏に合わせて、役場加悦庁舎を出発して防犯を呼びかけながら行進。行進後は、音楽隊による演奏やパトカー展示などが行なわれ、安全と防犯を考える一日となりました。

- 金色蚕糸神祭

感謝と織物業界の繁栄を祈願



実相寺の本堂で執り行われた金色蚕糸神祭

10/13 実相寺（加悦）において、養蚕・生糸・織物の守護神の金色蚕糸神に感謝と織物業界の繁栄を祈願する「金色蚕糸神祭」が厳かに執り行われました。

毎年秋、ちりめん街道のイベントに合わせて開催され、織物事業者、商工会や丹後織物工業組合などから約20人が参列。参列者たちは、蚕の供養と与謝野町をはじめとする丹後地域の織物業界のさらなる発展の願いました。

- よさの SUNSUN フェスタ

よさの食と職を知る



真剣な顔つきで瓦の設置を体験する子ども

9/28 与謝野町内の企業や飲食店、警察、消防署などの物販・展示・体験ブースが出店した「よさの SUNSUN フェスタ」が、おのえメモリアルホールかやなどで開催され、多くの親子連れでぎわいました。

「買う・見る・食べる・体験する」をテーマに開催されたイベント。瓦をドライバーを使い固定する体験では、子どもたちが職人に教わりながら真剣な眼差しで体験していました。

- きものでぶらり♪ちりめん街道

着物で趣のある町並みをぶらり



着物姿の来場者でにぎわうちりめん街道

10/13 秋晴れの下、ちりめん街道一帯において秋の恒例イベント「きものでぶらり♪ちりめん街道」が開催されました。

街道沿いの店舗や家屋などを活用した物販・展示・体験などが開催された「街道市」、優雅に散策が楽しめる「人力車乗車体験」などが行なわれ、多くの着物姿の方や家族連れの来場者でにぎわいをみせていました。また、国重要文化財の指定を受けた旧尾藤家住宅では「きもの

- 第40回日中悠久平和祈願祭

平和への祈りを捧げる



「碑前に捧げる詞」を述べる江原さん

9/29 京都府日本中国友好協会による「平和祈願祭」が、道の駅シルクのまちかや内の友好之碑周辺で開催されました。

太平洋戦争中、大江山ニッケル鉱山へ強制連行された中国人のうち12人が過酷な労働の下で帰らぬ人となりました。祈願祭では、与謝野町日本中国友好協会の江原英樹理事長が碑前に捧げる詞を読み上げられるなど、出席者らで不戦と友好への思いを再確認しました。

「フォトサービス」が行なわれ、着物姿を記念に残す姿も見られました。

さらに、関連イベントとして京都市立芸術大学の在学生による「フルート四重奏コンサート（旧加悦町役場庁舎）」、「ミニSL乗車体験（旧加悦鉄道加悦駅舎）」なども行なわれ、子どもから大人までが楽しめる一日となりました。



人力車乗車の記念に撮影

